

平成31年4月8日

## 中学校英語・オリエンテーション授業の手引き（新中学1年生用）の 無料ダウンロード開始

本年4月、小学校の英語教科化（移行期）後、初の卒業生が中学校に入学します。2020年度からの本格実施により、今後、中学校では接続問題への対応が求められるとともに、抜本的な授業改善が求められます。教職大学院の現職教員院生（中学校の英語教員）がこの接続問題、授業改善への指針となるオリエンテーション授業を構想するとともに、この授業のために開発された教員用と生徒用の手引きが教職大学院のHPにアップされました。新中学1年生の英語の授業を担当される先生方をはじめ、多くの関係者の方々にダウンロードしていただき、年度初めの授業でご活用いただきたいと思います。

### 1. 開発した手引きの概要

- ①教員用：English Compass for Teachers（全27ページ）
- ②生徒用：English Compass for Students（全10ページ）

これらの手引きにより中学校での年度初めの英語の授業（3回のオリエンテーション授業）を実施する。

### 2. 手引きをアップしたHPのアドレス

<http://www.ed.kagawa-u.ac.jp/~kyoshoku/index.html>

この中の「2019年3月22日 up：中学校英語の導入期に役立つテキストを紹介します」の「こちら」をクリックしてください。なお、上記アドレスは「香川大学 教職大学院」での検索でも出てきます。

### 3. 手引き作成の趣旨

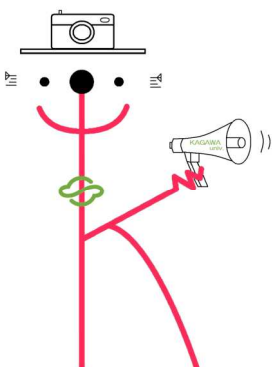
小学校での英語学習と中学校での英語学習は、その内容や方法が大きく異なるため、円滑な小中接続を行わないと、大量の「英語嫌い」の生徒を生み出してしまう危険性があります。そのため、中学校の英語教員が小学校での英語学習の特質を正確に把握し、授業改善を図ることが必要となります。しかし、実際には多忙を極める中学校の英語教員が独自にこれらに取り組むには限界があります。

そこで、小学校と中学校の英語学習のポイントをコンパクトに理解するとともに、年度初めの授業で生徒の到達度を把握するための手引きが教員用 Compass です。他方、生徒自身が小学校での英語学習を振り返り、中学校での英語学習の見通しを持つことも不可欠です。その手引きが生徒用 Compass です。

### 4. オリエンテーション授業の詳細およびご相談

手引きの開発者である赤井真三子教諭（4月より三豊市立仁尾中学校）にご連絡ください。

E-mail：s18s101@stu.kagawa-u.ac.jp



#### ➤ お問い合わせ先

香川大学 教育学部 教授 柳澤良明

TEL：087-832-1536

E-mail：yanayosi@ed.kagawa-u.ac.jp

※上記不在の場合 香川大学 幸町地区統合事務センター教務課

TEL：087-832-1404 FAX：087-832-1414

E-mail：ljimsen@jim.ao.kagawa-u.ac.jp